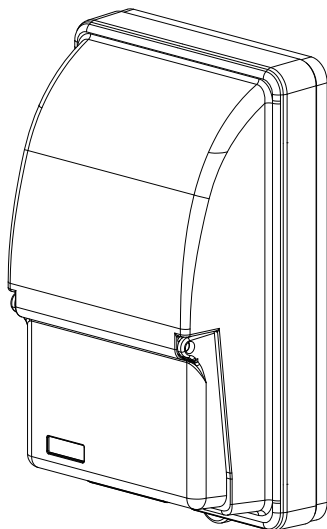
取扱説明書

LED 照明制御システム　IF ユニット

ワイヤレスコントローラ　LC-2MC（親機）／LC-2SC（子機）

このたびは、弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

●ご使用になる前に、この製品の取扱説明書、及び接続する各機器の取扱説明書をよく読み正しくお使いください。

製品の特長

●弊社の屋外用有線人感センサ（別売）との接続が可能！
　様々なアプリケーションに対応する人感センサとの接続が可能です。

●スムーズな調光を実現！
　本製品を使用することで、不快感のないスムーズな調光ができます。

●調光パターンを自由に設定可能！
　あらかじめ決められた 2 種類の調光パターンをベースに、減光時照度、増光時照度
　増光保持時間の設定が可能です。
　設定により増光減光の違いが明確にできます。また人の目では感じられないほどのきめ
　細かい調光も可能です。
　防犯効果に最適なフラッシングも可能です。

●本製品 1 台で LED 照明 2 台までの制御が可能！

●双方向ワイヤレス伝達方式を採用！
　親機＋子機1台以上の設置により、1グループ内でセンサ信号を共有した調光が
　可能です。

●照度センサ搭載！
　お好みの周囲の明るさに応じた点灯タイミングの設定が可能です。

安全にご使用いただくために

・この取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところへ大切に保管してください。
・この説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人の危害や財産への被害（損害）を未然に防止するために以下の表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷する可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

・施工は取扱説明書、および各機器の取扱説明書に従い、確実に行ってください。
・施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
・振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガス、可燃性ガスの発生する場所、周囲温度が50℃を超える場所、湿度の高い（85％以上）および水の浸かる場所、および海岸隣接地域での使用はしないでください。発火・感電・落下の原因となります。
・器具の横付け、逆付けは行わないでください。発火・感電・落下の原因になります。
・濡れた手で本体や、電源端子に触れないでください。雨などで濡れているときも触れないでください。感電する可能性があります。
・分解や改造、修理は絶対に行わないでください。火災や機器損傷の原因となります。
・配線部に定格以上の電圧を印加しないでください。火災や機器損傷の原因となります。
・通電中に「取り付け作業」及び「取り外し作業」は絶対に行わないでください。
・AC 電源ケーブル部分の工事は必ず有資格者が行ってください。

⚠ 注意

・この機器は一般屋外用（防雨形）です。それ以外の場所では使用できません。発火・感電・落下の原因となります。
・本体質量に耐える場所に確実に取り付けてください。落下の原因となります。
・機器、取付金具には寿命があります。設置環境により環境ストレスは異なります。外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。安全に使用していただくために、定期的な清掃点検、交換を実施してください。不都合がありましたらそのまま使用しないで、工事店・電気店に修理を依頼してください。
・ケーブルを持って運搬しないで下さい。ケーブルにキズをつけないで下さい。
・必ず AC 電源ケーブルを下側とした方向で設置してください。その他の方向での設置使用は絶対にしないでください。
・取り付けは取付金具を確実に固定し、取付金具に正しく固定してください。
・配線接続は、電線サイズに適合した圧着端子やコネクタなどで確実に接続してください。また、接続部は防水処理を実施してください。
・入出力配線の誤接続および極性間違いがないことを確認してから通電してください。
・通電中および通電終了直後は本体が高熱になっていますので、素手で触らないでください。火傷の原因となります。
・保守点検、部品交換の際には電源を切り製品が十分に冷えてから行ってください。
・ぶら下がったり、無理な力をかけないでください。器具落下の恐れがあります。
・ケーブルを過度に引っ張ったり、押し込んだりした状態でのご使用・設置はしないでください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーテションの設置など）についてご相談ください。
3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害電波干渉が発生した場合などお困りことがある場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：オプテックス株式会社　事業企画本部
TEL：077-579-8040　　URL：http://www.optex.co.jp/

2.4DS1

目次

1．各部の名称と機能

設定部カバー
・各種設定を手動で変更する場合に開いてください。
閉めるときは確実にロックするまで押し込んでください。
通電表示灯
・通電時緑色に点灯します。
照度センサ受光部
・周囲照度を検知（検出）します。
取付穴
・付属の取付金具にネジで固定します。
通信状態表示灯
・無線通信時に消灯します。
・リモコン（別売）操作受信時フラッシュ点滅します。
リモコン受光部
・リモコン（別売）の受光部です。
ロック解除ボタン
・設定部カバーのロックを解除する場合 押して操作部カバーを開きます。
LED 照明調光信号出力ケーブル A
・LED 照明と接続します。照明が 1 灯の場合こちらを使用してください。
AC 電源ケーブル
・外部 AC 入力
LED 照明調光信号出力ケーブルB
・2 灯目の LED 照明と接続します。LED 照明が 1 灯のみ接続の場合、切断する等の処理後 適切な端末処理を実施ください。その際ショートしない様に端末処理してください。
センサ用 DC 電源出力
／信号入力ケーブル
・屋外用人感センサ（別売）用の DC 電源出力及び人感センサからの信号入力ケーブルを接続します。
インジケータ
・各ボタンの UP、DOWN のボタンを押すと LED の点灯個数が変わり現在の設定状態を表示します。
減光時照度設定ボタン
・減光時の照度設定をします。UP、DOWN のボタンを押すとインジケータの LED の点灯個数が変わります。
増光時照度設定ボタン
・増光時の照度設定をします。UP、DOWN のボタンを押すとインジケータの LED の点灯個数が変わります。
タイマー設定ボタン
・増光後の増光保持時間設定をします。 時間を約 3 秒から約 5 分まで増減できます。UP、DOWN のボタンを押すとインジケータの LED の点灯個数が変わります。
操作部カバー開時
センサ入力切替スイッチ
・屋外用人感センサ（別売）の無電圧接点（N.O. または N.C.）にあわせます。
グループ設定スイッチ
・ワイヤレス通信のグループ設定を行います。同じグループ設定の機器同士で通信し連動動作します。
動作照度設定ボリューム
（LC−2MC: 親機のみボリューム搭載）
・LED 照明を点灯させたい照度設定を LC−2MC: 親機で行います
・LC−2MC(親機) の設定でグループ全体（LC−-2S: 子機）がコントロールされます。
RESETボタン
・製品内蔵のマイコンのリセットボタンです。
調光パターン設定ボタン
・調光パターンを切り替えます。
10
8
6
4
2
0
減光時
増光時
タイマー
ON
UP
DOWN
N.C
1 2 3 4
N.O
グループ設定
センサ入力切替
暗
明
RESET
調光パターン
LOT.1010F

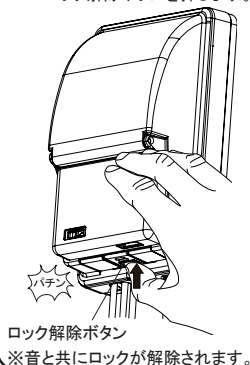
2. 設定

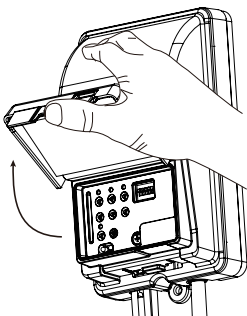
・設定を本体で行う場合、設定部カバーを開けて行ってください。
・設定後はカバーを確実にロックするまで押し込んでください。

2.1 設定部カバーの開け方・閉め方

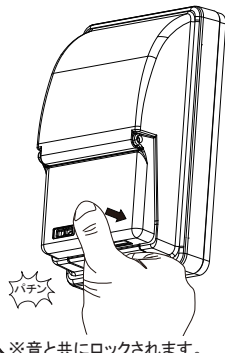
下記要領で設定部カバーを開閉し各種設定を行います。

開け方

①設定部カバーの下側にあるロック解除ボタンを押します。

②ロック解除ボタンを押しながらカバーを開きます。

※音と共にロックが解除されます。

閉め方

各種設定後、設定カバーを押し確実に閉めてください。

※音と共にロックされます。

⚠ 注意 設定部カバーが確実に閉まっていない場合、故障・感電の危険性があります。

2.2 グループ設定

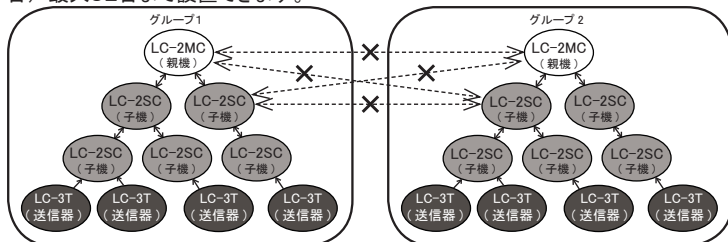
■本製品を設置される前に同じグループで設置する親機 / 子機のグループ設定が同じことを確認して ください。

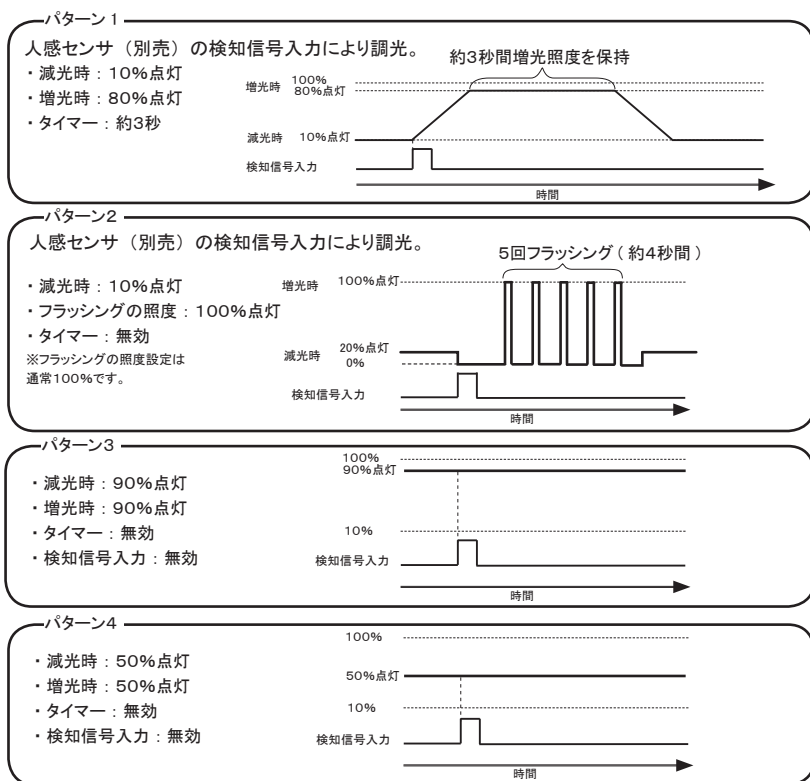
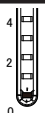
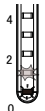
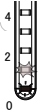
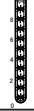
グループ設定スイッチ

・同じグループに設定したい場合は、同じグループにしたい各機器のグループ設定スイッチ1～4を上下に動かして設定してください。
・異なるグループに設定したい場合は、スイッチ設定を任意のグループ同士にします。
・グループ設定は設置前に行い、グループ設定を変更したときは、電源を入れ直すか、またはリセットボタンを押してください。

グループとは？

LC-2MC(親機)1 台と LC-2SC(子機)1 台以上、または LC-3T（別売）で独立した 1 グループが形成されます。独立したグループと異なるグループ間の通信はできません。

LC-2MC（親機）1 台で、同じグループ内の LC-2SC（子機）を7台まで、各機器の検知信号により連動動作が可能です。連動動作させたくない場合は、異なるグループ設定にしてください。異なるグループ設定を近づけて設置する場合、4グループ各8台（親機 1 台＋子機 7 台）最大32台まで設置できます。

2.3 調光パターンの設定

・調光パターンの初期設定（工場出荷時）は下記の4パターンが設定されています。

・設定例同様に、設定ボタンを押すたびにインジケータが１～４個まで点灯します。
インジケータの点灯数が設定される「調光パターン」です。
調光パターンは「1」→「2」→「3」→「4」→「1」・・・と変更されます。

2．4 減光時・増光時の照度設定

●減光・増光時の設定目安とインジケータの点灯状態を示します。

減光・増光時の設定目安	インジケータの点灯状態	減光・増光時の設定目安	インジケータの点灯状態
機能 OFF モード※1	1個点灯	60%	1回点滅 + 9個点灯
減光時0%※2	3回点滅 + 1個点灯	70%	連続点滅 + 9個点灯
10%	連続点滅 + 1個点灯	80%	1回点滅 + 10個点灯
20%	1回点滅 + 5個点灯	90%	3回点滅 + 10個点灯
30%	3回点滅 + 6個点灯	95%	4回点滅 + 10個点灯
40%	3回点滅 + 7個点灯	100%	連続点滅 + 10個点灯
50%	2 回点滅 + 8個点灯		

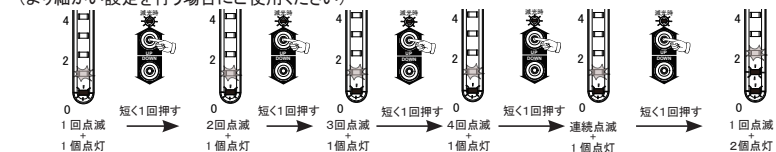
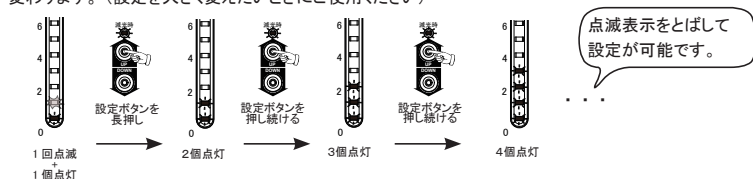
※ 1. 機能 OFF モード時は、人感センサ（別売）の検知信号入力に対して LED 照明に調光信号を出力しません。（LED 照明は消灯）

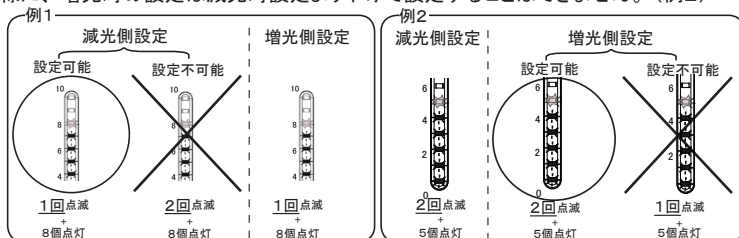
※2. 減光時0%設定の場合は、LED 照明は消灯します。信号入力により増光時設定の照度で LED が点灯します。また、0～10%の間は連続調光しません。

・減光・増光の設定目安は、設置場所の周囲照度や LED 照明機器等により異なります。必ず設置現場で点灯したうえ、確認・再設定をしてください。

●減光時・増光時照度設定ボタンの操作とインジケータ表示について

・設定ボタンの「UP」または「DOWN」を１回押すと、設定ボタン上の表示灯が点灯し、現在の設定がインジケータに表示されます。

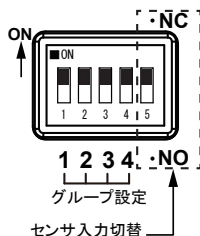
・上部の表示灯が点灯している間に、もう一度設定ボタンを押すとインジケータ表示の点滅が変わります。（より細かい設定を行う場合にご使用ください）

・設定ボタン上部の表示灯が点灯している間に、設定ボタンを長押しすると、インジケータ表示の点灯が変わります。（設定を大きく変えたいときにご使用ください）

●減光時・増光時照度設定の関係

・減光時の設定は増光時の設定を超えての設定はできません。（例１）
同様に、増光時の設定は減光時設定より下げて設定することはできません。（例２）

2.５ タイマーの設定

●タイマーの設定とインジケータの点灯状態は下表のようになっています。

タイマー設定	インジケータ点灯状態
5分	11個点灯
3分	10個点灯
2分	9個点灯
1分30秒	8個点灯
1分	7個点灯
45秒	6個点灯
30秒	5個点灯
15秒	4個点灯
10秒	3個点灯
5秒	2個点灯
3秒	1個点灯

・タイマー設定ボタンの「UP」または「DOWN」を一度押すと、現在の設定がインジケータに表示されます。　設定ボタン上部の表示灯が点灯している間に、任意のタイマー時間になるように設定してください。

2.6 センサ信号入力の設定

・本製品と接続する人感センサ（別売）は機種ごとに出力形態が異なります。
機種ごとの出力形態は、下記のようになっています。
お使いになられる機種の出力形態とセンサ信号入力切替スイッチ位置をあわせてください。

機種名	出力形態	機種名	出力形態
LX-402	N.C	SIP-3020/5	N.C
SX-360	N.C	SIP-4010/5	N.C
FX-360	N.C	SIP-5030	N.C
JX-12W	N.C	HX-40	N.C
OA-4500	N.O	BX-80N	N.C
OA-6500S	N.O	VX-12REC	N.C
AX series	N.C		

2.7 動作照度設定（LC-2MC のみ）

・市販の光電式自動点滅器、タイマスイッチ等、他の照明制御とは別に LC-2MC の照度設定を行うことで、LED 照明の点灯照度の設定が可能です。
・LC-2MC(親機) の設定でグループ全体（LC-2SC: 子機）がコントロールされます。
・ボリュームを回す際はプラスドライバーサイズ「1」をご使用ください。

ボリューム位置	設定の目安　～設定のおすすめ～
中央　暗　明	・郊外などで別の照明がなく周囲が暗い場合はこの設定がおすすめです。
右一杯　暗　明	・初期設定（工場出荷時）です。 ・周囲照度が明るい時に点灯させたい場合はボリュームを右一杯にまわしてください。 ・昼間に設置を行い点灯テストを行う場合、ボリュームはこの位置に設定してください。テスト後、夜間点灯したい場合は照度の再設定を行ってください。
左一杯　暗　明	・周囲が充分に暗くなってから動作させたい場合はこちらの設定がおすすめです。

・設定の目安　～設定のおすすめ～　を参考にしていただき、照度設定は実際テスト点灯させたうえで設定を決定してください。
・テスト点灯するときは必ず設定部カバーを閉めて（設置状態）行ってください。

2.7 設定変更の例

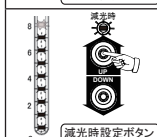
＝設定例＝

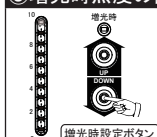
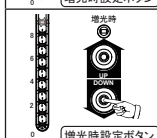
・初期設定「パターン1」の減光時照度「10%」増光時照度「80%」タイマー「3秒」から、減光時照度「50%」増光時照度「70%」タイマー「1分」に設定を変更します。

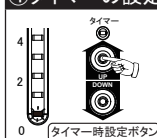
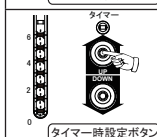
①設定部カバーを開ける

設定部カバーのロック解除ボタンを押しながら、設定部カバーを開きます。
（P. 5 2.1 設定部カバーの開け方・閉め方参照）

②減光時照度の設定

減光時照度設定ボタンの「UP」ボタンを１回押すと設定ボタン上の表示灯が点灯し、インジケータに現在の設定が表示されます。
初期設定が「10%」なので、インジケータの表示は《1 個点灯 + 連続点滅》になっています。

設定ボタン上の表示灯が点灯している間に設定したい照度「50%」の表示になるまで減光時照度設定ボタンの「UP」を押します。
インジケータの表示が「50%」の設定《8個点灯 + 2回点滅》になっていることを確認します。減光時照度が「50%」に設定されました。

③増光時照度の設定

増光時照度設定ボタンの「DOWN」ボタンを１回押すと設定ボタン上の表示灯が点灯しインジケータに現在の設定が表示されます。
初期設定が「80%」なので、インジケータの表示は《10個点灯 + 1回点滅》になっています。

設定ボタン上の表示灯が点灯している間に、設定したい照度「70%」の表示になるまで、増光時照度設定ボタンの「DOWN」を押します。
インジケータの表示が「70%」の設定《9個点灯 + 連続点滅》になっていることを確認します。増光時照度が「70%」に設定されました。

④タイマーの設定

タイマー設定ボタンの「UP」ボタンを１回押すと設定ボタン上の表示灯が点灯し、インジケータに現在の設定が表示されます。
初期設定が「3秒」なので、インジケータの表示は《1個点灯》になっています。

設定ボタン上の表示灯が点灯している間に、設定したいタイマー設定「1分」の表示になるまで、タイマー設定ボタンの「UP」を押します。
インジケータの表示が「1分」の設定《7個点灯》になっていることを確認します。タイマー設定が「1分」に設定されました。

⑤設定部カバーを閉める

設定が終了したら、設定部カバーを閉めます。必ず「パチン」と音がするまで確実に閉め、ロックされていることを確認してください。

設定のヒント

周囲の環境によって、最適な設定は異なります。各ヒントを参考にしていただき、設置環境に応じた設定をしてください。設定後、夜間などの実際の運用環境において、設定をご確認ください。

■省エネ用途でご使用の場合 ･･･
・減光時・増光時設定、タイマー設定を小さくすることで消費電力を抑えることができます。
・100% に対して50% に設定した場合、約50％消費電力を抑えることができます。
※システムトータルの消費電力は、人感センサの機種や人感センサの検知回数等により異なります。

■防犯用途でご使用の場合 ･･･
・調光パターン2のフラッシング機能（P．6　2．3　調光パターンの設定を参照）に設定していただくことで、人体検知エリアへの人の侵入などに対して、フラッシングによる威嚇ができます。
※この機能は犯罪を抑止できるものではありません。

■人通りの多い設置場所でご使用の場合 ･･･
・人通りが多い場所では、多くの情報を短い時間で識別する必要があり、減光時・増光時の明暗は小さく、タイマ設定も長いほうが識別がしやすく安全です。また、人通りが多い環境では調光が少ない方が快適とされています。
・おすすめ設定
減光時設定　　「50％」
増光時設定　　「100％」
タイマ設定　　「2分」

■人通りの少ない設置場所でご使用になる場合 ･･･
・人通りの少ない場所では、減光時・増光時の明暗を大きくすることで、人の存在を周囲に認識させることができます。
・おすすめ設定（調光パターン１：初期設定）
減光時設定　　「10％」
増光時設定　　「80％」
タイマ設定　　「１分」

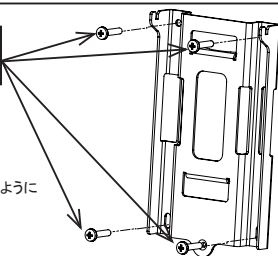
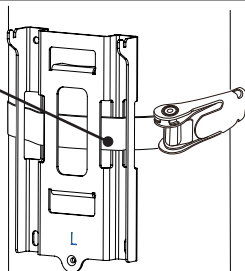
■調光の明暗の変化をわかるように設定したい場合 ･･･
・明暗の変化を大きくすることで、人の存在がわかるようになります。また、調光していることを周囲に認識させる必要がある場合に、減光時・増光時の設定の差を大きくすることをおすすめします。
・周囲環境によって異なりますが、減光時設定と増光時設定の差が約60％以上あると調光の変化がわかりやすくなります。減光時設定と増光時設定の差を60％以上取るようにしてください

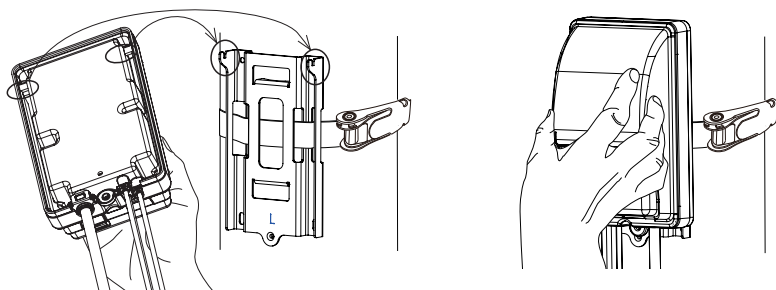
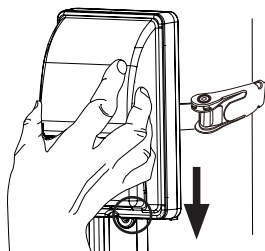
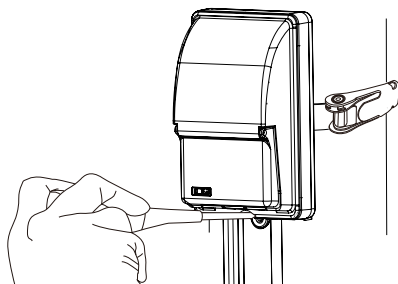
■調光の明暗の変化がわからないように設定したい場合 ･･･
・設置場所によっては、減光時・増光時の差が大きかったり速かったりすると、不快に感じる場合があります。その場合は調光の変化をわかりにくくすることで、不快さを軽減できます。
・周囲環境によって異なりますが、減光設定と増光設定の差が40％以下であれば調光の変化がわかりにくくなります。
・既存の設定より調光の変化をゆっくりにしたい場合は、販売店もしくは弊社営業担当までご相談ください。

3. 設置方法

3.1 取付金具の設置

・本体を壁面、またはポールに取り付ける際は必ず付属の取付金具を設置したうえでご使用ください。そのまま本体を取り付けると故障や落下等の恐れがあります。

壁面取付の場合

ポール取付の場合

3.2 取付金具への取付

取付金具に本体を取り付けます。

図のように取付金具に本体を合わせて被せます。

本体下部の取付穴と取付金具の取付穴が
一致するまで本体を下げます。

取付穴に付属のM4ねじで締めます。
確実に取り付けられていることを
確認してください。

３．３ 配線

下図の各ケーブルの配線種類に注意し、接続図例を参考にしながら、正しく結線してください。
各機器との接続については、施工説明書をご参照ください。
結線後、正しく接続されているかもう一度ご確認ください。
※線材は設置環境に応じてお選びください。

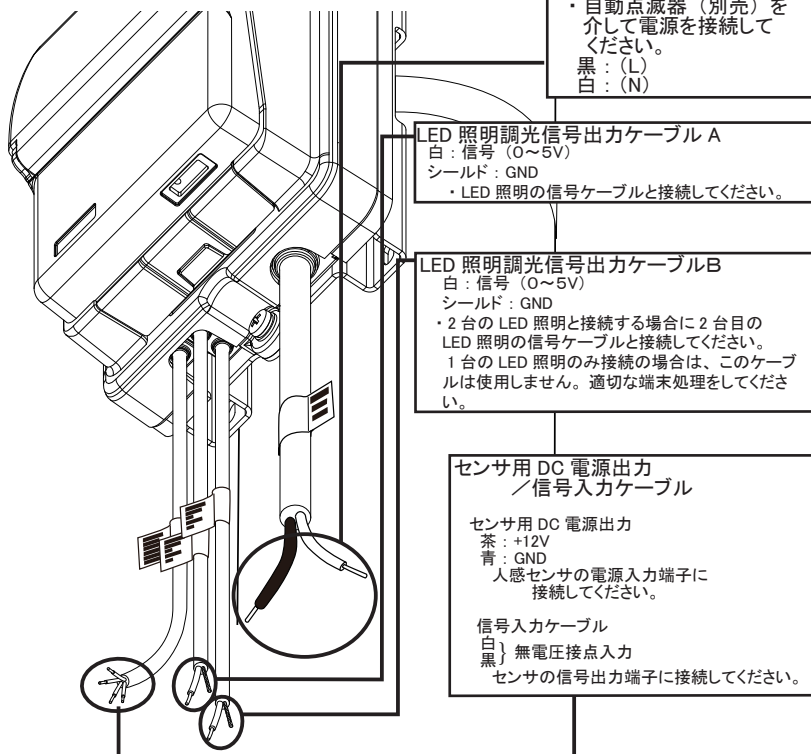
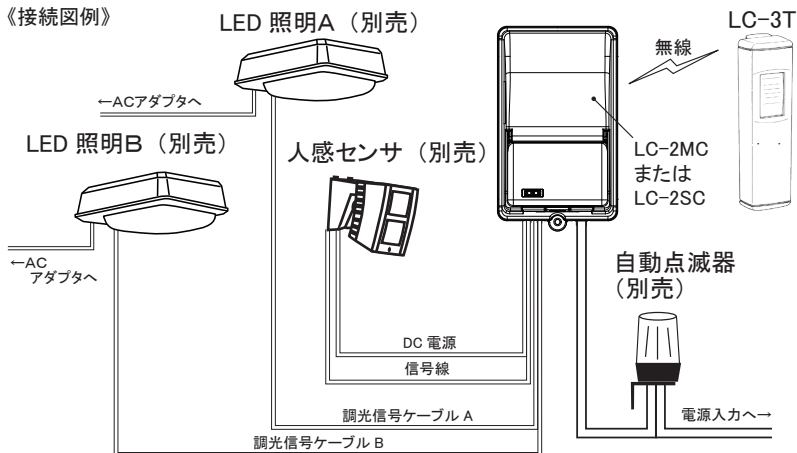
AC 電源ケーブル
・自動点滅器（別売）を介して電源を接続してください。
黒：（L）
白：（N）

LED 照明調光信号出力ケーブル A
白：信号（0～5V）
シールド：GND
・LED 照明の信号ケーブルと接続してください。

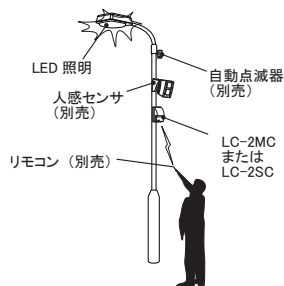
LED 照明調光信号出力ケーブルB
白：信号（0～5V）
シールド：GND
・2 台の LED 照明と接続する場合に 2 台目の LED 照明の信号ケーブルと接続してください。
1 台の LED 照明のみ接続の場合は、このケーブルは使用しません。適切な端末処理をしてください。

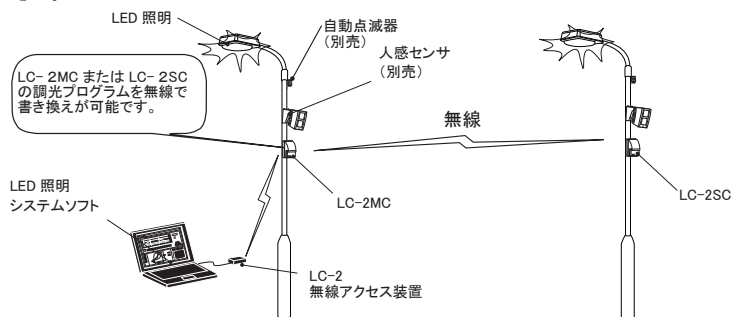
センサ用 DC 電源出力／信号入力ケーブル

センサ用 DC 電源出力
茶：+12V
青：GND
人感センサの電源入力端子に接続してください。

信号入力ケーブル
白
黒 } 無電圧接点入力
センサの信号出力端子に接続してください。

《接続図例》

4．こんなこともできます

●リモコンによる地上からの設定

本製品の照度設定を除く、減光時・増光時の照度設定、タイマーの大まかな設定は、リモコン（別売）により設置した近傍の地上から設定の変更が簡単にできます。

●調光プログラムの書き換え

本製品の調光パターン 4 種類だけでも実用的な設定が可能ですが、さらに細かい設定をご希望のお客様には、容易に調光プログラムの書き換えが可能なオプションをご用意しています。（有償）ご相談・ご用命は、お求めの販売店、販売員または弊社営業担当までご連絡ください。

5. Q&A

Q：LED照明が100%点灯のまま減光しない。

A：本製品は、故障や結線不良で本体が通電状態でない場合や信号線が接続されていない場合LED照明は100%で点灯します。電源をOFFにして各機器の結線を確認し異状がないことを確認してください。再度電源をONにしてもLED照明が減光しない場合は、分解・修理などをせず、販売店もしくは弊社営業担当にご連絡ください。

Q：LED照明が暗いまま調光せず、増光時設定の照度にならない。

A：消灯時設定の照度になっているので、本商品とDC電源の接続、LED照明との接続は正常です。以下の項目を確認してください。

1. 減光時設定が「機能OFFモードに」なっている場合があります。減光時の設定を10%以上にしてください。（P. 7 2. 4 減光時・設定時の照度設定を参照）
2. 電源をOFFにして、人感センサ（別売）との結線を確認してください。
3. 人感センサの検知エリアと検知したいエリアはあっていますか？
   合っていない場合は検知エリアを調整してください。
4. 動作照度設定が「暗」側になっていませんか？調光を開始したい周囲照度と設定が異なる場合、調光しない場合があります。動作照度を再設定してください。（P. 9 2.7 動作照度設定を参照）
5. 人感センサ内に照度設定がある機種もあります。詳しくは人感センサ付属の取扱説明書を参考に照度を確認・設定をしてください。

Q：調光しているが、変化がわかりにくい。

A：減光時・増光時の設定が近いと、調光しているのがわからない場合があります。お好みの減光時・増光時設定を再設定してください。（P. 7 2.4 減光時・増光時の照度設定を参照）

Q：設置場所の周囲が暗くなっても、照明が点灯しない。

A：動作照度設定が「暗」側になっていませんか？調光を開始したい周囲照度と設定が異なる場合点灯しない場合があります。動作照度を再設定してください。（P. 9 2.7 動作照度設定を参照）
それでも点灯しないときは照度センサ受光部を一時的に黒いビニールテープなどで覆ってください。

Q：昼間に設置後、テスト点灯しようとしても点灯しない。

A：通電表示灯が点灯していることを確認してください。自動点滅器によって電源が切断されている場合があります。
動作照度設定が「暗」側になっていませんか？動作照度設定を「明」側（右に一杯）にしてください。
（P. 9 2.7 動作照度設定を参照）
減光時設定が「機能OFFモード」になっている場合があります。減光時の設定を10%以上にしてください。
（P. 7 2.4 減光時・増光時の照度設定を参照）
照度設定はLC-2MC（親機）のみにありますが、情報は無線で共有されています。

Q：設定時、減光時や増光時の設定ボタンを操作しても、インジケータが動かず設定できない。

A：減光時設定より増光時の設定を暗く設定しようとしたり、増光時の設定より減光時の設定を明るく設定しようとしていませんか？（P. 8 減光時・増光時照度設定の関係を参照）

Q：他のLC-2MC、又はLC-2SCで調光しているのに、連動して調光しない。

A：同じグループになっているか確認してください。（P. 5 2.2グループ設定を参照）
LC-2MC，LC-2SCの組み合わせ時は無線が到達していると、通信状態表示灯が消灯します。通信状態表示灯が点滅したままだと、その機器は無線連動していません。（LC-3MCとLC-3Tの組み合わせを除く）

Q：同じグループのLC-2MC、LC-2SCが人を検知した時に、連動して調光しない。

A：無線の到達距離は20mですが、設置環境により距離が短くなる場合があります。LC-2MCとLC-2SC、LC-2SC同士が直接見通せないときは直接見える位置に設置しなおしてください。

6. 製品仕様

<table>
<tr><th colspan="3"></th><th>LC-2MC（親機）</th><th>LC-2SC（子機）</th></tr>
<tr><td colspan="3">定格電圧／定格周波数</td><td colspan="2">AC 100- 240V ／ 50／60Hz</td></tr>
<tr><td colspan="3">定格容量</td><td colspan="2">13VA －19VA</td></tr>
<tr><td colspan="3">定格出力電圧／信号入力</td><td colspan="2">DC11.3V（max300mA）／無電圧接点入力（N.O.orN.C.）</td></tr>
<tr><td colspan="3">センサ入力信号切替</td><td colspan="2">N.O./N.C. 切替</td></tr>
<tr><td rowspan="2">調光制御出力</td><td colspan="2">出力数</td><td colspan="2">2出力</td></tr>
<tr><td colspan="2">方式</td><td colspan="2">PWM</td></tr>
<tr><td colspan="3">標準無線到達距離</td><td>見通し20m</td><td>見通し20m</td></tr>
<tr><td colspan="3">通信周波数</td><td colspan="2">2.4GHz</td></tr>
<tr><td colspan="3">グループ設定</td><td colspan="2">グループ設定スイッチにより16グループの設定が可能</td></tr>
<tr><td colspan="3">動作照度ボリューム</td><td>動作開始照度可変</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="3">各種設定</td><td colspan="2">点灯時間タイマー</td><td colspan="2">3秒～10分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">調光</td><td>減光時照度</td><td colspan="2">0%／10～100%調整可能</td></tr>
<tr><td>増光時照度</td><td colspan="2">0%／10～100%調整可能</td></tr>
<tr><td colspan="3">調光パターン</td><td colspan="2">最大4種類メモリ可能</td></tr>
<tr><td colspan="3">使用温度／湿度範囲</td><td colspan="2">－10～＋40℃（氷結・結露なきこと）／90%（最大）</td></tr>
<tr><td colspan="3">保存温度／湿度</td><td colspan="2">－20～＋60℃　35～90%／RH</td></tr>
<tr><td rowspan="4">表示灯</td><td colspan="2">通電表示灯</td><td colspan="2">緑色 LED（通電時：点灯、非通電時：消灯）</td></tr>
<tr><td colspan="2">通信表示灯</td><td colspan="2">赤色 LED（リモコン操作受信時：フラッシュ点滅）</td></tr>
<tr><td colspan="2">インジケータ表示灯</td><td colspan="2">赤色 LED（設定時：点滅、または点灯）</td></tr>
<tr><td colspan="2">各種設定表示灯</td><td colspan="2">赤色 LED（通常：消灯、設定時：点灯）</td></tr>
<tr><td colspan="3">適応規格／準拠規格</td><td colspan="2">電気用品安全法（◇PSE）／ARIB STD-66</td></tr>
<tr><td colspan="3">保護構造</td><td colspan="2">IPX3（JIS 防雨構造）</td></tr>
<tr><td colspan="3">外形寸法（奥行×幅×高さ）</td><td colspan="2">77×106×181</td></tr>
<tr><td colspan="3">質量</td><td colspan="2">800g（取付金具含）</td></tr>
<tr><td colspan="3">付属品</td><td colspan="2">取付金具（壁面、ポール取付兼用）×1, 金具取付用ねじ（M4）×1</td></tr>
</table>

7. 保証書

LC-2MC・LC-2SC 保証書

<table>
<tr><td colspan="2">お買い上げ日</td><td>年　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">保証期間</td><td>お買い上げ日より１年間</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客様</td><td>ご住所</td><td></td></tr>
<tr><td>ご氏名</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">お買上げ店</td><td>住所</td><td></td></tr>
<tr><td>店名</td><td></td></tr>
</table>

※この保証書にご記入いただきました情報につきましては、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます。

＜保証規定＞

Ⅰ．保証の範囲

1. 取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合、無償にて修理いたします。お買い上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。
2. この保証は保証書に記載された製品について日本国内に限り適用いたします。
   This warranty is valid only for Japan.

Ⅱ．保証の条件

次に該当する故障は、保証期間中（お買い上げ日より１年間）であっても実費にて修理を申し受けることがあります。

1. 誤った取り扱い、不当な修理・改造を受けた製品の故障、また故意・不注意による破損に起因する故障。
2. 災害などの不可抗力による破損。
3. 本書に必要事項の記入が無い場合、また本書の提示が無い場合。

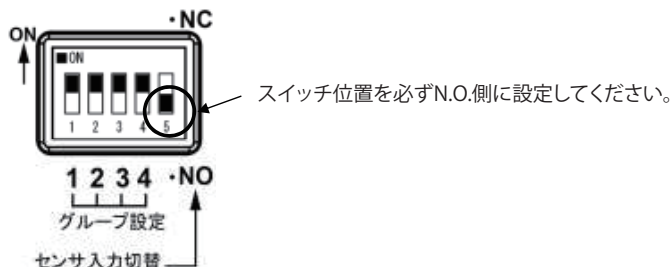
オプテックス株式会社　事業企画本部

〒520-0101　滋賀県大津市雄琴5丁目8番12号

TEL：(077)-579-8040　FAX:(077)-579-7190　http://www.optex.co.jp/

5917111　2010,06

＝設置上のご注意＝

・LC-2MC、LC-2SCにセンサを接続しない場合、機器のセンサ信号入力の設定はN.O.に設定してください。
N.O.に設定していない場合、他機器が検知しても調光しません。

正誤表

『取扱説明書』の本文中に以下の誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

【誤】16ページ　『6.製品仕様』内　点灯時間タイマー　3秒～10分

6. 製品仕様

		LC-2MC（親機）	LC-2SC（子機）
定格電圧／定格周波数		AC 100-240V ／ 50／60Hz	
定格容量		13VA －19VA	
定格出力電圧 / 信号入力		DC11.3V（max300mA）／無電圧接点入力（N.O.orN.C.）	
センサ入力信号切替		N.O./N.C. 切替	
調光制御出力	出力数	2出力	
	方式	PWM	
標準無線到達距離		見通し20m	見通し20m
通信周波数		2.4GHz	
グループ設定		グループ設定スイッチにより16グループの設定が可能	
動作照度ボリューム		動作開始照度可変	－
各種設定	点灯時間タイマー	3秒～10分	

【正】16ページ　『6.製品仕様』内　点灯時間タイマー　3秒～5分

6. 製品仕様

		LC-2MC（親機）	LC-2SC（子機）
定格電圧／定格周波数		AC 100-240V ／ 50／60Hz	
定格容量		13VA －19VA	
定格出力電圧 / 信号入力		DC11.3V（max300mA）／無電圧接点入力（N.O.orN.C.）	
センサ入力信号切替		N.O./N.C. 切替	
調光制御出力	出力数	2出力	
	方式	PWM	
標準無線到達距離		見通し20m	見通し20m
通信周波数		2.4GHz	
グループ設定		グループ設定スイッチにより16グループの設定が可能	
動作照度ボリューム		動作開始照度可変	－
各種設定	点灯時間タイマー	3秒～ 5分	

以上